



# 北海道議会議員

がんばろう  
小樽・北海道

ただひろ  
佐藤 禎洋

令和2年11月号

発行/佐藤禎洋 政務調査室

## 文教委員会随時調査

10月29日(木)文教委員会の随時調査で胆振総合局管内の「北海道鶴川高等学校」と「ウポポイ」へ訪れた。

### ①「北海道鶴川高等学校」

「恐竜とししやもの町」鶴川高校は、北海道では珍しい道内4高校の公募校長採用の1校で、「むかわ学」のふるさと教育を通して、公立高校でありながら「中高一貫教育（連携型）」の実践、また、全国の高校生を地域留学として受け入れる「高校生対流促進事業」来年度から予定するなど特色ある取組内容を調査した。

### ②「民族共生象徴空間（ウポポイ）」

午後は「ウポポイ」を訪れました。本年7月12日に国内5番目の国立博物館として開業した民族共生象徴空間（ウポポイ）を調査。アイヌの歴史・文化を学び伝えるナショナルセンターとして、国内外、世代を問わず、アイヌの世界観、自然観等を学ぶことができるよう、国立アイヌ民族博物館、国立民族共生公園を

整備。コロナ禍においても修学旅行等で幅広く活用が期待される施設の現状などについて、現地事情調査を行った。



## 後志(共和町・岩内町・倶知安町)で北海道原子力防災総合訓練

新型コロナウイルス感染症流行下において、後志地方西部を震源とする最大深度6強の地震が発生。地震後、何らかの原因により、北海道電力(株)泊発電所3号機において、原子炉の一次冷却材が漏えいし、原子炉が停止。複数の設備故障により原子炉の冷却が不能となり、原子力災害に至る。

ことを想定し実施された、**■オフサイトセンター運営訓練** **■災害対策本部等運営訓練** **■住民避難訓練** **■原子力災害医療活動訓練** **■緊急時環境放射線モニタリング訓練**の現地事情調査を行った。事後調査等を通じて課題等を整理し、今後の訓練や防災対策に反映していく。

